



ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」

平成 22 年 1 月 26 日

各 位

上場会社名 モジュール株式会社  
(コード番号 3043 : 大証ヘラクレス)  
代 表 者 代 表 取 締 役 松 村 明  
問 合 せ 先 ストラテジック・オペレーション・サービス  
マネージャー 本 間 浩 一

## 大阪証券取引所からの「改善報告書」提出請求及び公表措置の実施に関するお知らせ

本日、当社は、株式会社大阪証券取引所（以下、「大証」という。）より、平成 22 年 1 月 26 日付で改善報告書の提出を求められましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当該事実について公表措置が実施されました。

当社は、大阪証券取引所からの当該報告書の請求に対し、真摯に回答していく所存であります。

### 記

#### 1. 改善報告書の提出請求事由及び公表措置について

当社は、平成 22 年 1 月 14 日付「平成 22 年 5 月期 配当予想の修正に関するお知らせ」において、通期業績予想が、前回公表した予想を上回る見込みであることから、期末配当予想を修正する内容の発表を行いました。ところが、当事業年度末の剰余金を予想したところ、配当可能な財務状況に達する可能性が低いことが判明したことから、平成 22 年 1 月 15 日付「平成 22 年 5 月期 配当予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正について、無配に訂正させていただくことを発表いたしました。

上記に関し、大阪証券取引所より、当社の適時開示体制について改善の必要性が高いものと認められました。

以上のことから、「有価証券上場規程」第 14 条の 2 第 1 項第 1 号の規定に基づき、その経緯および改善措置を記載した「改善報告書」を平成 22 年 2 月 9 日(火)までに提出するよう求められたものであります。

また、「有価証券上場規程」第 14 条の 8 第 1 項第 1 号の規定に基づき、当該事実の公表措置が実施されたものです。

当社は、市場の信頼を傷つけ、大証よりこのような処分を受けたことを厳粛かつ真摯に受け止めております。当社は、信頼回復に向け、コーポレートガバナンスの更なる強化に全役員が一丸となって尽力していく所存です。

株主、投資家をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

以 上